

大野山〜ビール工場見学

記：イガ

山行日：5月19日（日）晴れ

参加者：Lアイ、Sイガ、ニシ、サイ、シン、オヌ、サン、クロ 8名

コース：谷峨駅 9:05…頼朝桜 9:48…休憩どころ 10:14…634m（むさし） 10:38…大野山 10:58/11:25…共和小学校 12:44…須賀社 12:50…旧R246隧道 13:14…山北駅 13:14—アサヒビール神奈川工場 13:55～（乾杯 15:04） 16:00—新松田駅



無人の谷峨駅、車掌さんが改札業務

谷峨駅から酒匂川の橋を渡り、しばらく林道を歩く。東名高速道を行く車の音が響きわたる。



左：嵐から山道へ、再び林道に出る。

下：頼朝桜

奥山家古道の都夫良野にある頼朝桜、その昔頼朝が杖をついたところ、それが根付いたと、その桜は明治14年の台風で倒れ、現在のものは「ひこばえ」との説明がある。

樹高 11.6m、幹回り 2.4m





あざみ



ホタルカズラ



大野山山頂に至る道は、舗装道路が多く、左のような山道に入るとホッとする。ザックを背負い、山靴を履いて歩くのは、このような山道が良いし、似合うのである。流れる汗も苦にならない。

右：標高634m地点、それは今人気のスカイツリーと同じ高さとか、私たちは自身の足でこの高さに到達、展望もそれ以上ではないかと！
CL アイちゃんと兎の木彫り





山頂の番犬？



大野山にて記念写真に納まる今回のオールスター

大野山山頂はすこぶる展望良いところ、愛鷹山から富士山、御正体山、菰釣、畔ヶ丸、大室山と丹沢の峰々、山頂直下まで車で入ることもできる。

足腰が立たなくなったら展望の山として来てみたい。そしてあの山、この山と自慢話を…そして今はどうなの？と言われてそうだが！



愛鷹山

左の峰が位牌岳、右の峰が越前岳、その間の吊尾根は崩壊などで登山道は荒れ、通行は避けるようにとの表示がある。

下：不老山からの尾根の向こうに富士山が見える。



ヤマボウシ





上：古宿（ふるやど）の立派な家や茶畑（足柄茶）を通り山北駅へ歩く。喉も乾き切り、ちらつくのは冷たい飲み物！

念願のアサヒビール
神奈川工場到着、生産工程などのお話が40分あり、それを聞かないことには権利はありません。その40分が長かった。



お蔭様で精麦から仕込、ろ過、発酵、パッケージング、出荷、目的の試飲とビール製造工程のお勉強、よく理解ができました。これからは何が何でもアサヒビール一本で行きますと、ヨイシヨ！

ワタミには在庫があるでしょうか？株主さん！ どうでしょうか。